

ランタンともす「フェアリーロード」

晩秋の森 ほのかに

十和田市の星野リゾート奥入瀬溪流ホテル（熊野芳武総支配人）は今年も、敷地内でランタンともす「フェアリーロード」を始め、観光客がほのかな明かりに照らされる晩秋の森を楽しんでいる。観覧無料、24日まで。

（西館康可）



十和田・奥入瀬溪流ホテル 観光客楽しむ

紅葉後、落ち葉が積もる溪流を楽しんでもらうイベント。4年目の今季は同市のアーティスト「JitozU（字と図）」、市現代美術館と連携して開催する。

ホテル内では、メッセージカードに願いを書き、純白のリースに結び付ける催しを展開。完成したリースを12月25日、市現代美術館に展示する。

初日の4日はオープニングイベントが行われ、市立法奥小の5、6年生33人がハンドベルの優しい音色で「森の妖精」を招待した。森に移動し、ランタンがつくるハートや円形の光を鑑賞しながら自らもランタンを並べた。

ホテルに戻り、願いを記したカードをリースに結んだ。6年の金澤未希さんは「自然の中でランタンの光がとてもきれいな」と喜んでいた。

WEB
デーリー東北
動画配信中

ランタンの優しい光を楽しむ

（第3種郵便物認可）